

2006年7月4日訂正
2006年6月30日

都市ガスコージェネレーションの稼働実績（累計設置容量）について

社団法人 日本ガス協会

2005年度のコージェネレーション導入実績を、全国211ガス事業者（2006年3月末現在）を対象とした調査結果をもとにまとめました。

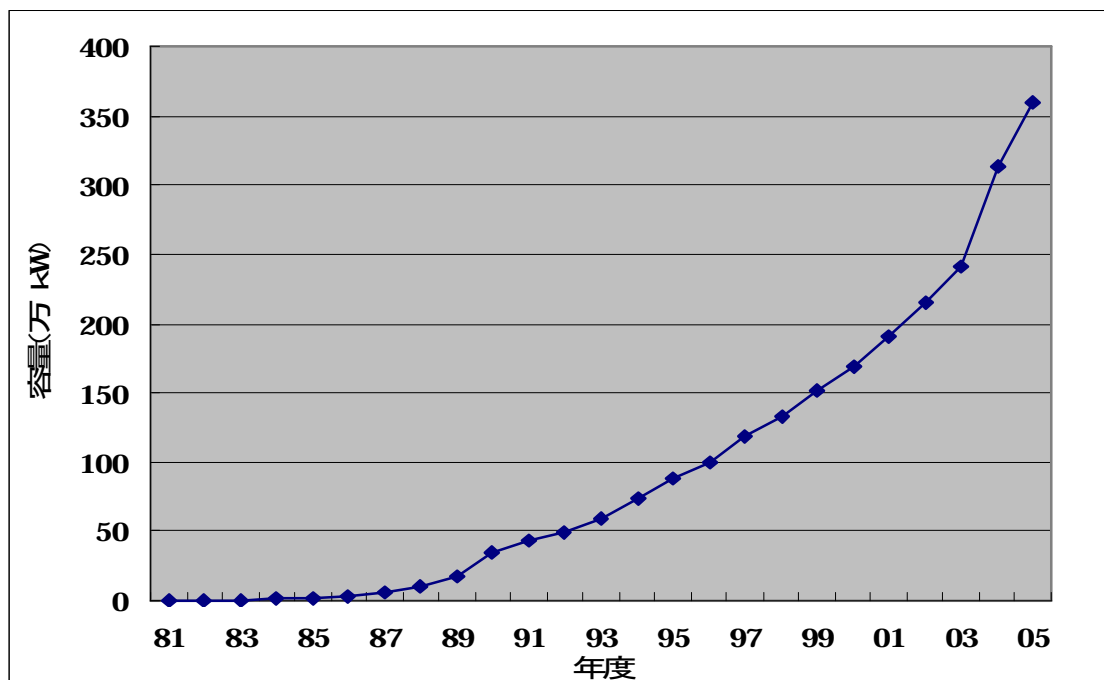
2006年3月末の都市ガスを燃料とするコージェネレーション（スチームタービンを除く）の累計設置容量は、359.3万kWとなり、前年度末比で46.6万kW（14.9%）の増加となりました。

累計設置件数は、業務用と産業用を合わせて4,273件で、前年度末比656件の増加、家庭用（ガスエンジン、燃料電池）は、21,368件で、前年度末比で11,211件の増加となりました。

なお、全国の発電設備容量に対する比率は、前年度末比0.15%増加の1.29%となりました。

担当：広報部 高井、大沢
TEL：03-3502-0112

[別 表]



		累計設置容量 (万 kW)			累計設置件数 (件)		
		2004 年度末	2005 年度末	対前年増(率)	2004 年度末	2005 年度末	対前年増(率)
業務	GE・GT・FC	78.8	83.7	4.9(6.2%)	2,857	3,490	633(22.2%)
産業	GE・GT・FC	232.9	273.5	40.6(17.4%)	760	783	23(3.0%)
家庭	GE・FC	1.0	2.1	1.1(110.0%)	10,157	21,368	11,211(110.4%)
合 計		312.7	359.3	46.6(14.9%)	13,774	25,641	11,867(86.2%)
全国の 発電設 備容量	電気事業用 (*1)	23,800	24,021	221(0.9%)	—	—	—
	自家用(*2)	3,646	3,914	268(7.4%)	—	—	—
	合計	27,446	27,935	489(1.8%)	—	—	—
全国の 発電設 備容量 に対する 比率	GE・GT・FC	1.14%	1.29%	—	—	—	—

凡例 GE：ガスエンジン、GT：ガスタービン、FC：燃料電池。

なお本統計では、スチームタービンは含まない。

(*1) 出典：「平成 17 年度 電力需給の概要」

(*2) 出典：「平成 17 年版 電気事業便覧」 2005 年度末の自家用は 2004 年度末実績値を、
2004 年度末の自家用は 2003 年度末実績値を、それぞれ使用。

<参考>

* 「京都議定書目標達成計画」における 2010 年の普及目標： 498 万 kW